



力を合わせて実現しよう



持続可能な
開発目標

S サステナブル
ustainable
D デベロップメント
development
G ゴールズ
goals

！このままでは地球があぶない

世界には、食べ物や水がない人、学校に通えず字が読めない人、肌の色などで差別を受けている人など、困っている人がたくさんいます。生き物もまた、海に捨てられたゴミに苦しんでいたり、すみ場所を奪われるなど、環境問題も起きており、このままでは、地球は安心して暮らせる場所ではなくなってしまうと心配されています。

★17の目標で、すてきな未来へ

そこで考えられたのが、SDGs。SDGsとは、誰ひとり取り残さないという理念のもとで、持続可能な社会を実現するために世界中のみんなと協力しようと約束した世界共通の目標※1です。日本も、自分たちの仕事を通じて何ができるかを考えるようになりました。

※1/2015年9月の国連サミットで決められました



今のあなたにできること、未来のためにどれから始める？

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



〔国連〕持続可能な開発目標のウェブサイト (<https://www.un.org/sustainabledevelopment/>)
この出版物の内容は、国連の承認を受けておらず、国連やその職員、加盟国の見解を反映したものではありません。



SDGs未来都市・堺
Sustainable Development Goals Future City, SAKAI CITY

堺市のSDGsについて

★堺市SDGs未来都市計画

SDGs未来都市に選定された自治体である堺市は、平成30年度(2018年度)に第1期計画(2018～2020)を策定し、計画期間を令和7年度(2025年度)まで延伸した「堺市SDGs未来都市計画(2021～2025)」に改定し、推進しています。

★各企業の取り組み

企業によって、社会貢献やSDGsへの取り組み方はさまざまで、地域のために何ができるかを考えて実施しています。その工夫や努力について学び、今のあなたにできること、未来のために始められることを考えてみてください。

堺市 政策企画部 SDGsの担当の方に聞きました

★お仕事ブック発行にあたって

SDGsのゴールとなる2030年、また、その先の社会を生きる中学生の皆さんにとって、誰一人取り残さない社会を構築し、一人ひとりが幸せに生きることはとても大切なことです。そのための未来をどうやって作っていくのか、一人ひとりが日々の生活でSDGsを意識し行動することが求められています。

お仕事ブックでは、SDGsの学習をテーマに、市内で働く企業の方々のSDGsを意識した各取り組みが身近に感じられるよう分かりやすく紹介されています。

日々において働くことは、生活をするためだけでなく、自己実現や社会を形成するためにも大切です。お仕事ブックの各企業の活動を知っていただくことで、皆さんが社会に出て働くことから、SDGsが掲げる持続可能な社会を構築していくイメージを持っていただき、今から何ができるかを考えるきっかけとしてもらえたらと思います。

★堺市のSDGsの取り組みについて

堺市は、SDGs未来都市の選定を受けるなど、先進的にSDGsの取組を推進する自治体として、堺市SDGs未来都市計画をもとにSDGsのゴール達成に向けた取り組みを進めています。また、市民の皆さんにも広くSDGsのことを知ってもらえるよう、オリジナルのロゴマーク『SDGs未来都市・堺』を作成し、ロゴマークをデザインしたピンバッジの販売や、パネルを使って市内のショッピングモールなどで展示することも進めてきました。

令和3年5月からは、SDGsに取り組む企業や学校などを登録会員とする『さかいSDGs推進プラットフォーム』を立ち上げました。プラットフォームでは、SDGsに取り組まれる企業の皆さん、そして小、中、高、大学などの学校の皆さんが、SDGsの達成に向けて色々な連携を進めてくれています。

例えば、卒業後に着なくなった制服を、堺市内のプラットフォーム会員の高校や薬局などに設置したボックスで回収して、ひとり親家庭に安く提供する『Re制服』という事業も実施しています。

また、賞味期限間近の飲料を低価格で販売するSDGs自動販売機を堺市役所等に設置しています。自動販売機のデザインは、高校生や小学生が考えてくれました。SDGsのゴール17は『パートナーシップで目標を達成しよう』です。ゴール達成のためには、企業や学校の皆さんと協力し合うことが重要です。皆さん、SDGsのゴール達成に向けて行動していきましょう！